

株式会社熊谷組
Kumagai Gumi Co.,Ltd.

環境配慮型λ-WOODⅡ® (接着剤あり)
eco-friendly λ-WOODⅡ (with adhesive)



算定単位

製品1m³あたり

算定対象段階

最終財 中間財

製造、建設、使用、廃棄・リサイクル

製品の型式、主要仕様・諸元

型式：環境配慮型λ-WOODⅡ® (接着剤あり)

製品本体重量：480.501 kg/m³

標準的な寸法：550mm×550mm×3～6m

主な素材：集成材、石こうボード

生産サイト：日本国内

想定使用期間：約20年（使用状況によって異なる）

登録番号

JR-BP-24003E

適用PCR番号

PA-240000-BP-01

PCR名

建築材料および建設材料

公開日

2024年7月26日

検証合格日

2024年7月18日

検証方式

個品別検証方式

検証番号

JV-BP-24003

検証有効期間

2029年7月17日

PCRレビューの実施

認定日等

2023年11月7日

委員長

神崎 昌之

一般社団法人サステナブル経営推進機構

第三者検証者*

外部検証員

阿藤 崇浩

ISO14025に従った本宣言及びデータの独立した検証

内部

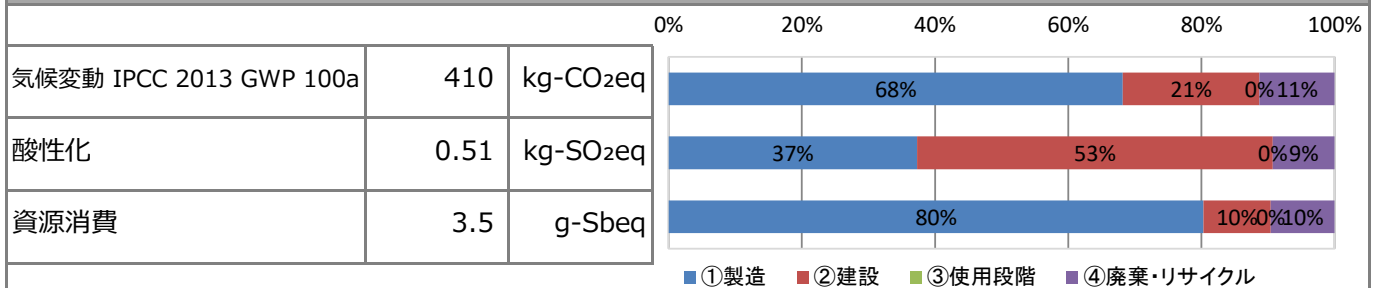
外部

*システム認証を受けた事業者内の検証の場合は、システム認証を行った審査員の名前を記載。

問い合わせ先 〒162-8557 東京都新宿区津久戸町2-1

株式会社熊谷組 技術本部新技術創造センター 木材利用開発グループ

① ライフサイクル影響評価結果



内訳	項目	単位	合計	①製造	②建設	③使用段階	④廃棄・リサイクル
	気候変動 IPCC 2013 GWP 100a	kg-CO ₂ eq	4.1E+02	2.8E+02	8.4E+01	0.0E+00	4.6E+01
	オゾン層破壊	kg-CFC-11eq	5.9E-05	5.8E-05	9.0E-10	0.0E+00	1.2E-07
	酸性化	kg-SO ₂ eq	5.1E-01	1.9E-01	2.7E-01	0.0E+00	4.8E-02
	都市域大気汚染	kg-SO ₂ eq	2.5E-01	1.2E-01	1.0E-01	0.0E+00	2.6E-02
	光化学オキシダント	kg-C ₂ H ₄ eq	4.0E-03	3.0E-03	5.3E-04	0.0E+00	5.1E-04
	有害化学物質(発がん性)	kg-C ₆ H ₆ eq	8.3E-04	6.7E-04	4.5E-06	0.0E+00	1.5E-04
	有害化学物質(慢性)	kg-C ₆ H ₆ eq	1.1E-04	9.4E-05	6.6E-07	0.0E+00	1.2E-05
	水生生態毒性	kg-C ₆ H ₆ eq	1.6E-01	1.4E-01	1.0E-03	0.0E+00	1.9E-02
	陸生生態毒性	kg-C ₆ H ₆ eq	4.0E+00	3.5E+00	2.4E-02	0.0E+00	5.0E-01
	富栄養化	kg-PO ₄ ³⁻ eq	6.2E-03	4.1E-04	8.2E-06	0.0E+00	5.8E-03
	土地利用(維持)	m ² /年	2.3E+03	2.3E+03	7.0E+00	0.0E+00	8.5E-01
	土地利用(改変)	m ² /年	2.9E+01	2.8E+01	1.4E-01	0.0E+00	1.7E-02
	資源消費	kg-Sbeq	3.5E-03	2.8E-03	3.5E-04	0.0E+00	3.3E-04

② ライフサイクルインベントリ分析関連情報

項目	値	単位
非再生可能資源	9.1E+01	kg
非再生可能エネルギー	5.8E+03	MJ
再生可能資源	5.2E+02	kg
再生可能エネルギー	7.3E+01	MJ
淡水の消費	3.6E-01	m ³
排出, CO ₂ ; 化石資源由来, 大気, 不特定	3.6E+02	kg
資源, 原油, 44.7MJ/kg, 陸域, 非再生可能エネルギー	7.2E+01	kg
排出, 揮発性有機化合物, 大気, 不特定	9.8E-08	kg

③ 材料及び物質に関する構成成分

材料・物質 (使用部分)	値	単位
集成材	60	%
ステーブル	0.078	%
アルミテープ	0.021	%
コーナー部充填剤	1.0	%
接着剤	0.23	%
工業用水	0.41	%
強化石膏ボード	39	%

④ 廃棄物関連情報

項目	値	単位
有害廃棄物	0.0E+00	kg
無害廃棄物	1.0E+03	kg
一般廃棄物 埋立物	0.0E+00	kg
産業廃棄物 埋立物	1.0E+03	kg

※ライフサイクルにおける廃棄物量を示しています。

⑤算定結果に関する追加情報

- ・輸送シナリオはPCRに従って算定しました。
- ・製造段階の生産における強化石膏ボードの加工で発生する廃棄物について以下のシナリオを設定し、使用しました。
出展：資料1_令和4年度建設廃棄物の再資源化に関する調査・検討業務報告書
使用箇所：P125~126_「7.2.4 廃石膏ボード」記載の図7.8新築系（上）および解体系（下）の
廃石膏ボードの処理・リサイクルフロー
シナリオ：新築工事現場における廃石膏ボードの廃棄処理の処理別割合を以下とする
再資源化 96%
最終処分 4%
- ・使用段階の、使用・メンテナンス・修繕・改装・製品使用時のエネルギーの使用・製品使用時の水の使用は発生しないため、負荷がないとして計上しました。
- ・廃棄・リサイクル段階における撤去・解体処理については、対象製品についての標準的な撤去・解体方法は設定されていないため、IDEAの中間処理プロセスをあてはめて算定した。
- ・一般的な値（原単位）を利用しているため、当製品素材特有の特徴を反映していない場合があります。
そのため、この結果は概算値としてご利用ください。

⑥-1.その他の環境関連情報

⑥-2.有害物質に関する情報

項目	CAS No.	法令等

⑦使用した二次データの考え方

IDEA v2.1.3 を使用した。

⑧備考

-

- データ算定の方法は、PCRおよび算定・宣言規程を参照してください。
- 比較については、算定・宣言規程に規定された条件を満たした場合にしか認められません。
(参照先URL：<https://ecoleaf-label.jp/regulation/>)